



福島医発第 1459 号 (地)
令和 6 年 8 月 22 日

各 医 師 会 長 殿

福 岡 県 医 師 会
会 長 蓮 澤 浩 明
(公 印 省 略)

産業医科大学産業医学基礎研修会東京集中講座の開催について

時下 貴職ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

標記の件につきまして、日本医師会より通知がありましたので、ご連絡申し上げます。

つきましては、貴会におかれましても本件についてご了解いただきますとともに、貴会会員への周知方よろしくお願い申し上げます。

なお、

- 1) 申込み方法等の詳細につきましては、別添開催要綱をご参照ください。
- 2) 本講習会は日本医師会認定産業医の新規取得に必要な単位修得のための基礎研修会として位置付けられており、日本医師会認定産業医制度における認定更新のための生涯研修の単位としては認められませんので、ご留意いただきますようお願いいたします。

記

日 時：令和 7 年 2 月 17 日 (月) ～22 日 (土)

場 所：つくば国際会議場

茨城県つくば市竹園 2-20-3 TEL：029-861-0001

取得単位：日本医師会認定産業医制度基礎研修 50 単位

(前期研修 14 単位、実地研修 10 単位、後期研修 26 単位)

取得資格：日本医師会認定産業医資格

(日本医師会への申請により認定証が交付される)

定 員：320 名

申込受付期間：令和 6 年 10 月 3 日 (木) ～10 月 10 日 (木)

小郡三井医師会より

産業保健担当理事 橋本朋也
会長 島田昇二郎

(先着順に 640 名を受け付け次第終了する。640 名の中から産業医活動を 1 年以内に始める者を優先に 320 名の抽選を行う。なお、受講の権利は申込者本人のみ有効で、家族を含む第三者による代理受講、および第三者への権利譲渡はいかなる場合も認められない。)

受講料：160,000 円（税込）

（テキスト・資料代・昼食代を含む）

申込先：産業医科大学のホームページより

<https://www.uoeh-u.ac.jp/medical/isikaikensyu.html>

問合せ先：産業医科大学 東京集中講座事務局

E-mail：kisoken@mbox.pub.uoeh-u.ac.jp

以上

日医発第 835 号（健 ）

令和 6 年 8 月 6 日

都道府県医師会長 殿

日 本 医 師 会 長

松 本 吉 郎

（公印省略）

日本医師会認定産業医制度基礎研修会

産業医科大学産業医学基礎研修会東京集中講座の開催について

平素は認定産業医制度推進のために種々ご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

平成 29 年 4 月の労働安全衛生規則の一部を改正する省令（事業者の代表者や事業場においてその事業の実施を総括管理する者を産業医として選任してはならない）の施行を受け、産業医の資格取得を希望する医師が増加していることから、平成 28 年度より、新規に認定産業医の資格を取得する方向けに、産業医科大学と日本医師会が共同で標記の基礎研修会を開催しております。

本年度は、令和 7 年 2 月 17 日（月）～22 日（土）の 6 日間、別紙の開催要綱により開催することになりました。

本研修会（基礎研修 50 単位）を修了した場合は、日本医師会へ申請することにより、日本医師会認定産業医の認定証が交付されます。

申込みおよび詳細につきましては、産業医科大学ホームページに掲載しております（<https://www.uoeh-u.ac.jp/medical/isikaikensyu.html>）。

つきましては、本研修会について貴会会員等に周知していただきますよう、ご高配の程宜しくお願い申し上げます。

日本医師会認定産業医制度基礎研修会 産業医科大学産業医学基礎研修会東京集中講座 開催要綱

労働安全衛生規則の一部を改正する省令(事業者の代表者や事業場においてその事業の実施を総括管理する者を産業医として選任してはならない)の公布(平成29年4月1日施行)を受けて、産業医の資格取得を希望する医師が増加していることから、産業医科大学と日本医師会が共同で下記により本研修会を開催する。本研修会(基礎研修50単位)を修了した場合は、日本医師会へ申請することにより、日本医師会認定産業医の認定証の交付を受けることができる。

記

- 1 主 催 日本医師会、産業医科大学
- 2 共 催 産業医学振興財団
- 3 目 的 産業医としての被選任資格を取得するための研修会
- 4 開催期間 令和7年2月17日(月)から22日(土)までの6日間
- 5 開催場所 つくば国際会議場
茨城県つくば市竹園 2-20-3 TEL: 029-861-0001
- 6 定 員 320名
- 7 申込要件 (1)日本の医籍登録をしている者(申込時に医籍登録番号が必要)
(2)全日程参加できる者
- 8 申込受付期間 令和6年10月3日(木)から10月10日(木)
(先着順に640名を受け付け次第終了する。640名の中から産業医活動を1年以内に始める者を優先に320名の抽選を行う。なお、受講の権利は申込者本人のみ有効で、家族を含む第三者による代理受講、および第三者への権利譲渡はいかなる場合も認められない。)
- 9 受講料 160,000円(税込)【テキスト・資料代、昼食代を含む】
- 10 単位申請 基礎研修50単位
(前期研修14単位、実地研修10単位、後期研修26単位)
- 11 取得資格 日本医師会認定産業医資格
(日本医師会への申請により認定書が交付される)
- 12 講 師 産業医科大学の教員及び産業医学分野の専門家
- 13 そ の 他 産業医科大学の受講証明書を発行する
(但し、この受講証明書は認定産業医の資格を証明するものではない)
- 14 申込み・詳細は、産業医科大学のホームページへ
<https://www.uoeh-u.ac.jp/medical/isikaikensyu.html>

以上

日本医師会認定産業医制度基礎研修会
産業医科大学産業医学基礎研修会
東京集中講座 プログラム

日程	時間	授業科目	講義名	講師	所属・役職	前期	後期	実地
						研修内容	単位	単位
2月17日(月) 講義	10:10～10:20	開会の挨拶			日本医師会常任理事 松岡かおり			
	10:20～11:20	労働衛生一般	産業医学と産業医	堀江 正知	産業医科大学 副学長	総論	1	
	11:20～12:20						1	
	12:20～13:00	<昼 食>						
	13:00～14:00	作業環境管理	産業中毒	大前 和幸	慶應義塾大学 名誉教授	有害業務管理	1	
	14:00～15:00						1	
	15:00～16:00	労働衛生一般	労災防止の観点からみたメンタルヘルス・過重労働問題への対策	廣 尚典	労働保険審査会 委員			1
	16:00～17:00	健康管理	海外勤務者の健康管理	古賀 才博	医療法人社団TCJ 理事長 トラベルクリニック新横浜 院長	健康管理	1	
	17:00～18:00	作業管理	作業管理・作業管理概論	赤津 順一	一般財団法人 日本予防医学協会 理事 附属診療所ウエルビーイング毛利 所長	作業管理	1	
	18:00～19:00						1	
2月18日(火) 講義・実習	09:20～10:20	健康管理	疫学データを活用した産業保健活動	溝上 哲也	国立国際医療研究センター 臨床研究センター 疫学・予防研究部 部長			1
	10:20～11:20							1
	11:20～12:20	労働衛生一般	産業医活動の実際	加藤 憲忠	富士電機大崎地区健康管理センター所長	産業医活動の実際	1	
	12:20～13:00	<昼 食>						
	13:00～15:00	労働衛生一般	職場巡視の実際	宮本 俊明 山本 健也 財津 将嘉 姜 英 朝長 諒 樋上 光雄 友永 泰介	日本製鉄株式会社 東日本製鉄所 総括産業医 独立行政法人労働者健康安全機構 労働安全衛生総合研究所 化学物質情報管理研究センター 化学物質情報管理部長 産業医科大学 高齢労働者産業保健研究センター 教授 産業医科大学 健康開発科学 講師 産業医科大学 健康開発科学 助教 産業医科大学 作業環境計測制御学 助教 産業医科大学 呼吸病態学 講師			2
	15:00～16:00	健康管理	健康管理の実際（特殊健康診断）	山本 健也	独立行政法人労働者健康安全機構 労働安全衛生総合研究所 化学物質情報管理研究センター 化学物質情報管理部長	健康管理	1	
	16:00～17:00	作業管理	医療機関の産業保健活動と産業医の役割	吉川 徹	独立行政法人労働者健康安全機構 労働安全衛生総合研究所 過労死等防止調査研究センター 統括研究員			1
	17:00～18:00							1
	18:00～19:00	健康保持増進	事業場における労働者の健康の保持増進の実際	大和 浩	産業医科大学 健康開発科学 教授	健康保持増進	1	
	2月19日(水) 講義・実習	09:20～10:20	作業管理	高齢労働者の労働災害	財津 将嘉	産業医科大学 高齢労働者産業保健研究センター 教授		
10:20～19:00 (12:20～13:00)		健康管理 メンタルヘルス 作業環境管理	メンタルヘルス(事例) 作業環境測定(有機溶剤と粉じん)(騒音)	真船 浩介 阿部 亨 樋上 光雄 友永 泰介 渡辺 裕晃 山田 晋平	産業医科大学 産業精神保健学 講師 産業医科大学 修練医 産業医科大学 作業環境計測制御学 助教 産業医科大学 呼吸病態学 講師 産業医科大学 安全衛生マネジメント学 准教授 産業医科大学 安全衛生マネジメント学 講師			2
		健康保持増進	T H P 実習(トータル・ヘルスプロモーション・プラン)	大和 浩 姜 英 朝長 諒	産業医科大学 健康開発科学 教授 産業医科大学 健康開発科学 講師 産業医科大学 健康開発科学 助教			2
		作業管理	保護具(マスク等)	篠宮 真樹 渡邊 雅之 林 誠	興研株式会社(保護具インストラクター) 株式会社 重松製作所(保護具インストラクター) 公益社団法人 日本保安用品協会(保護具インストラクター)			2
09:20～10:20		作業環境管理	作業環境管理(1)(2)	宮内 博幸	産業医科大学 作業環境計測制御学 教授	作業環境管理	1	
10:20～11:20							1	
11:20～12:20		メンタルヘルス	職場のメンタルヘルス概論	江口 尚	産業医科大学 産業精神保健学 教授	メンタルヘルス対策	1	
12:20～13:00		<昼 食>						
13:00～14:00		労働衛生一般	労働安全衛生マネジメントシステムとISO45001の概要	斉藤 信吾	中央労働災害防止協会 安全衛生マネジメントシステム審査センター所長			1
14:00～15:00								1
15:00～16:00	労働衛生一般	職場における感染症対策	堀 愛	筑波大学医学医療系 国際社会医学研究室 准教授			1	
16:00～17:00	労働衛生一般	労働衛生行政の動向	松岡 輝昌	厚生労働省安全衛生部 労働衛生課長			1	
17:00～18:00	労働衛生一般	製造業における職場巡視	北原 佳代	三菱重工業株式会社 人事労政部 健康管理センター 統括産業医			1	
18:00～19:00	労働衛生一般	大学の安全衛生	大久保靖司	東京大学 環境安全本部 教授・安全衛生管理部長・産業医			1	
2月21日(金) 講義	09:20～10:20	作業環境管理	化学的要因・物理的要因と健康管理	加部 勇	株式会社クボタ 筑波工場 産業医			1
	10:20～11:20							1
	11:20～12:20	労働衛生一般	活動レベルに合わせた健康管理体制の構築	東川 麻子	株式会社O H コンシェルジュ 代表取締役			1
	12:20～13:00	<昼 食>						
	13:00～14:00	労働衛生一般	産業医活動の実際	中林 圭一	中林産業医・労働衛生コンサルタント事務所 所長	産業医活動の実際	1	
	14:00～15:00	労働衛生一般	産業医と訴訟対策	林 剛司	株式会社日立製作所 日立健康管理センタ センタ長			1
	15:00～16:00	労働衛生一般	職場における健康教育の技法	柴田 喜幸	産業医科大学 産業医実務研修センター 教育教授			1
	16:00～17:00	労働衛生一般	産業医を知るべき健診と検診の基本的理論	立道 昌幸	東海大学医学部基盤診療学系衛生学公衆衛生学 教授			1
	17:00～18:00	労働衛生一般	産業医活動の課題と展望	浜口 伝博	株式会社ファーストリテイニング 統括産業医 有限会社ファームアンドブレイン 取締役			1
	18:00～19:00	健康管理	健康経営の効果的な進め方～小売業の事例から～	小島 玲子	丸井グループ 取締役執行役員CWO ウェルネス推進部長 専属産業医			1
2月22日(土) 講義	09:20～10:20	労働衛生一般	熱中症	川波 祥子	産業医科大学 産業医実務研修センター 教授			1
	10:20～11:20	健康管理	職場における救急医療体制	南 浩一郎	財団法人救急振興財団救急救命東京研修所 教授			1
	11:20～12:20	メンタルヘルス	職業性ストレスモデルを用いた職場のメンタルヘルス対策	江口 尚	産業医科大学 産業精神保健学 教授			1
	12:20～13:00	<昼 食>						
	13:00～14:00	作業環境管理	金属中毒	松岡 雅人	NTT東日本健康管理センタ 産業医			1
	14:00～15:00	メンタルヘルス	職場で役立つ認知行動療法	大野 裕	一般社団法人 認知行動療法研修開発センター 理事長			1
	15:00～16:00	労働衛生一般	労働衛生・労働生理のルーツ	上田 陽一	産業医科大学 学長			1